

# 令和3年度 東浅草小学校授業改善推進プラン

## ○ 第5学年【国語科】

### 1 児童の状況及び実態

・単元テストより

		平均点
知識・技能		88
思考・判断・表現	話すこと・聞くこと	89
	書くこと	95
	読むこと	93

**【知識・技能】**  
・単元テストの平均点は、漢字・言葉ともに88点であることから、知識・技能は定着していることがわかる。

**【思考・判断・表現】**  
・話すこと、聞くこと…話す活動では筋道立てて話すことの不得手な児童が見られる。

・書くこと…順序良く書いたり分かりやすい言葉で書いたりすることが身に付いていない児童も見られる。  
・読むこと…応用問題では段落の要点を捉えたり、指示語が示すものを正確にとらえたりできない児童も見られる。

**【主体的に学習に取り組む態度】**  
・思いや考えを交流することに消極的な児童が見られる。



### 2 指導についての課題

**【知識及び技能】**  
・語彙を増やすために、詩や俳句、物語文、説明文などいろいろな種類の文章を読んだり書いたりする指導。

**【思考力、判断力、表現力等】**  
・説明文や物語文では、キーワードを押さえ文章構成表を作成し全体の構成を捉えてから詳しく読む指導。  
・書く活動では、文章構成表を作成し順序立てて書く指導。

**【学びに向かう力、人間性等】**  
・思いや考えを表現する活動や、交流する場を取り入れた指導。



### 3 授業改善に向けての具体的な方策

**【知識・技能】**  
・単元毎に、新しい語彙の意味を確認したり、例文を作ったりして理解を深める。  
・単元に関連した教材を用いて、音読をしたり暗唱したりする。

**【思考・判断・表現】**  
・文章構成表を作成し全体の構成を捉えるとともに、児童の発言を引き出しながら、理解を深めていく。  
・読む活動では、児童の考えをもとに登場人物の心情や相互関係について捉えさせていく。  
・書く活動では、文章構成表を作成して、事実と感想、意見などを区別して書けるようにする。

**【主体的に学習に取り組む態度】**  
・読み取った内容や、自分の考えを小グループで発表し合う場を設定する。  
・言葉の響きやリズムが楽しめるよう、音読を繰り返し行う。

## ○ 第5学年【社会科】

### 1 児童の状況及び実態

・単元テストより ※数値は平均点

評価の観点	世界の中の国土	低い土地の暮らし	寒い土地の暮らし	くらしを支える 食料生産	たしかめ	平均点
知識・技能	69	90	94	93	79	85
思考・判断・表現	67	80	90	92	95	84.8

【知識・技能】単元テストの平均点は85点であり、知識・技能が定着していると考えられる。しかし、「世界の中の国土」では知識・技能の平均点が低くなっている。

【思考・判断・表現】単元テストの平均点は84.8点であり、思考・判断・表現力が定着していると考えられる。資料やグラフの問題では、数値などを正しく読み取れる一方で、資料から考えられることを書く問題では、正しく書くことができない児童も見られる。地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、我が国の地理的環境や産業の特色について、自分の考えをもつことが不十分である。

【主体的に学習に取り組む態度】各単元の学習内容は定着しているが、学習内容を自分の生活と結び付けて考えたり、生活に生かそうとしたりする態度が身に付いていない児童も見られる。

### 2 指導についての課題

【知識及び技能】

- ・世界の大陸や海洋、主な国の位置、日本国土の構成などに着目し、地図や地球儀を用いて視覚的に捉える指導。
- ・単元の中の重要な語句を覚えたり、抽象的な内容を具体例に置き換えたりし、児童が理解しやすい指導。

【思考力、判断力、表現力等】

- ・資料やグラフ、写真をよく調べて、そこから考えられることを文章に表現させる指導。

【学びに向かう力、人間性等】

- ・学んだことを自分の生活と結び付けて考えたり、身近な人々の働きなどに関連付けて振り返ったり見直したりする指導。

### 3 授業改善に向けての具体的な方策

【知識・技能】

- ・白地図や地球儀を活用し、色分けをしたり分かったことを書き込んだりする活動を取り入れる。
- ・世界の中の日本の位置や国土の様子を視覚的に理解させるために、デジタル教科書を活用する。

【思考・判断・表現】

- ・資料やグラフを調べるポイントを示し、読み取れたことを発表させ広げたり深めたりする活動を行う。
- ・各単元で、資料やグラフを調べ、読み取ったことから考えられることを文章に書き表し、全体で共有する。

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・前時間までに学習したことを振り返り、本時の学習の見通しをもてるようにする。
- ・単元の終わりに、学習した内容を自分の生活と結び付けたり、身近な人々の働きに関連付けたりして考えさせるようにする。

## ○ 第5学年【算数科】

### 1 児童の状況及び実態

・単元テストより

評価の観点	整数と小数	直方体や立方体の体積	比例	小数のかけ算	小数のわり算・小数の倍	合同な図形	たしかめよう	平均点
知・技	97	74	90	92	77	90	82	86
思・判・表	80	68	88	89	72	59	77	76.1

#### 【知識・技能】

- ・平均点が86点ではあるが、単元別に見ると苦手としているところがはっきりとしている。「直方体や立方体の体積」の学習では、体積を求める公式は覚えているが、複合同図形になると苦手意識をもってしまう児童が多いた。整数の計算方法とあまりかわらない「小数のかけ算」は計算ミスなくできるが、「小数のわり算」はあまりや商の小数点の位置に戸惑ってしまい計算ミスをしてしまう児童が多いた。

#### 【思考・判断・表現】

- ・どの単元も文章問題を苦手としている児童が多い。文章の内容を想像して考えることができていることが考えられる。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・1つのことにつまずいてしまうと、そこから進めなくなってしまう、結果的にできなくなっている。



### 2 指導についての課題

#### 【知識及び技能】

- ・どのような図形が組み合わさってつくられているか、具体的に考えさせる指導。
- ・発展的な問題を解くときに、公式をその問題に当てはめて考える指導。
- ・既習事項を繰り返し学習させる指導。

#### 【思考力、判断力、表現力等】

- ・文章を読み取り、想像し、立式する指導。
- ・自分の考えを図や数直線で表現する指導。

#### 【学びに向かう力、人間性等】

- ・分からなくても自分が分かるところまで取り組める指導。
- ・目的意識をもって取り組んでいく指導。



### 3 授業改善に向けての具体的な方策

#### 【知識・技能】

- ・ICT 機器などを使用し、視覚的に問題を捉えることができるようにする。
- ・再度、既習事項を復習し、基礎的な問題から自信をもって取り組めるようにし、苦手意識を少なくした状態で発展問題に取り組んでいけるようにしていく。

#### 【思考・判断・表現】

- ・文章の中の立式するための大切なキーワードを見付け、問題解決に生かせるようにしていく。
- ・簡単な問題でも図や数直線で表現する時間を確保していく。

#### 【主体的に学習に取り組む態度】

- ・復習などを通して、自分の課題を見付け、自ら解決していけるようにしていく。

## ○ 第5学年【理科】

### 1 児童の状況及び実態

・単元テストより

評価の観点	天気の変化	植物の発芽と成長	メダカの誕生	台風と防災	たしかめよう	平均点
知識・技能	79	75	89	92	81	83.2
思考・判断・表現	83	88	84	88	85	85.6

**【知識・技能】**  
・「天気の変化」「植物の発芽と成長」の定着がやや低い。知識として覚えなくてはならない事項が多い単元を苦手としている児童が多くいる。「メダカの誕生」や「台風と防災」の単元は、自らが体験していることが多いので理解が深まり、学習内容が定着していると考えられる。

**【思考・判断・表現】**  
・単元テストの結果からは学習内容が定着していると考えられる。しかし、なぜその予想になるのか、仮説を立て説明することが苦手である。そのため、自分の仮説に対して、実験の結果から自分の考えをもつことが出来ていないと考えられる。

**【主体的に学習に取り組む態度】**  
・実験は意欲的に取り組むことができているが、目的意識をもって取り組むことが苦手であると考えられる。



### 2 指導についての課題

<b>【知識及び技能】</b> ・生活の中から不思議を見付け、身近な事としてその不思議を確かめていけるような指導。 ・理科用語や実験器具の名前を繰り返し確認し、理科に対する苦手意識がなくなるような指導。
<b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・自らの経験を基にし、自分の分かる言葉で文章に表していく指導。
<b>【学びに向かう力、人間性等】</b> ・自らの経験の中から不思議を見付け、その不思議を解決していくため、意欲的に活動に取り組んでいけるような指導。



### 3 授業改善に向けての具体的な方策

<b>【知識・技能】</b> ・生活の中から見付けた不思議をどのように確かめるのか、話し合いの中で実験方法等を考え、自分に身近なものと捉えさせることで、意欲的に授業に臨めるようにしていく。 ・実験は一人一役とし、主体的に実験に関わるようにする。
<b>【思考・判断・表現】</b> ・自分の考えたことや思ったことを文章だけでなく、絵や図を活用しつつ表現できるようにしていく。
<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・毎時間、自分の学習について振り返らせるとともに、単元全体の振り返りを行うことで、自らの学びを調整し、主体的に学習に取り組めるようにする。